

52

NPO法人 仙台中田スポーツクラブ



設立の趣意 仙台市及びその近郊において子供から高齢者までを対象に、スポーツに親しみ「心身の健康」と多世代間の交流を促進する事業を行い、地域のコミュニティーの活性化に寄与することを目的とする。

クラブの特徴 中田小、西中田小、柳生小学校で小学生を対象に「ドリブルパーク」を開催。チームを編成せず、自由にサッカーを楽しむことで個人の技術を習得させ、サッカー大好きな子供たちを育てています。健康・体力づくり事業財団が全国展開している「貯筋運動ステーション」をクラブで実施し、大変好評をいただいています。事業継続の要望が多数あり、通年での活動を目指しています。サッカーの「中田カップ小学生交流大会」は30回目の記念大会となり、神奈川県横須賀市から佐野ベアーズを迎えて開催します。

基礎 DATA

会員数 157名

- 男性 122名
- 女性 35名

●小学生 93名 ●中学生 11名
●一般 15名 ●60歳以上 38名

住所：〒981-1107
仙台市太白区東中田 5 丁目 3-20
TEL：022-241-9661
FAX：022-241-9661
E-mail：saito_toshiaki_nakada_foot_ball@yahoo.co.jp
URL：http://www.nakada-fc.com/
対象エリア：仙台市太白区近郊地域
対象エリアの人口：約 300,000 人
教育環境：小学校 / 28 校 11,728 名
中学校 / 15 校 5,806 名
高校 / 5 校 4,285 名
大学 / 2 校 4,585 名
設立年月日：平成 29 年 3 月 26 日
設立母体：仙台中田スポーツ少年団サッカー部
仙台中田ジュニアユースクラブ
仙台中田サッカークラブ
指導者数：総数 15 名 (有資格者 / 11 名)
(無資格者 / 4 名)

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

〈サッカー活動〉
小学生（仙台中田スポーツ少年団サッカー部）、中学生（仙台中田ジュニアユースクラブ）、社会人（仙台中田サッカークラブ 東北リーグ 2 部）、社会人（仙台中田 85 仙台クラブリーグ 2 部）

〈スクール活動〉
キッズサッカー、ドリブルパーク、各種イベント

〈健康増進活動〉
貯筋運動ステーション、「高齢者の健康・体力づくり、ノルディックウォーキング場所づくり」

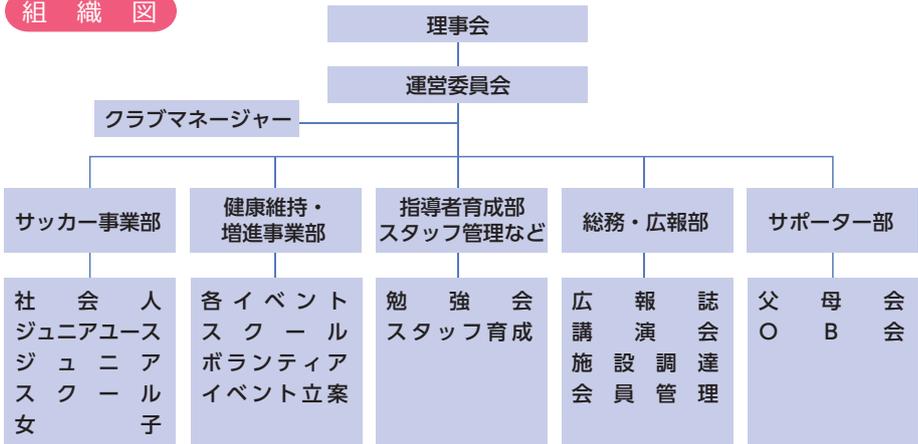
活動施設

市町村スポーツ施設
柳生河川敷、中田中央公園、名取市十三塚公園

市町村公民館等施設
中田市民センター、袋原コミュニティセンター

学校体育施設
中田小学校、西中田小学校、柳生小学校

組織図



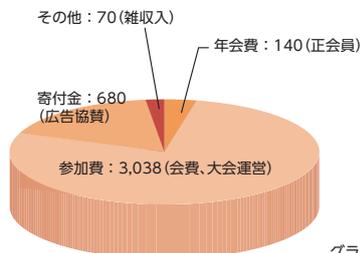
設立の過程

- 昭和 41 年度
中田スポーツ少年団を設立し、地域の小、中学生、社会人のサッカー活動を行う。多世代の地域住民にスポーツを提供し地域に根差した活動を行う。
- 平成 25 年度
NPO法人格取得。仙台中田スポーツクラブ設立。
- 平成 26 年度
総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会設置。
- 平成 27 年度
総合型地域スポーツクラブ設立に向けて準備を進める。
他種目にわたって活動準備を始める。
- 平成 28 年度
平成 29 年 3 月 総合型地域スポーツクラブ設立。
- 平成 29 年度
総合型地域スポーツクラブとして活動開始。



活動費

予算総額：3,928,000 円



グラフ中の単位：千円

会費内訳 (年会費)

正会員	10,000 円 / 年
賛助会員	5,000 円 / 年
活動会員 (小学 1~3 年)	3,000 円 / 月
活動会員 (小学 4~6 年)	3,500 円 / 月
活動会員 (中学生)	5,000 円 / 月
活動会員 (社会人 A チーム)	50,000 円 / 年
活動会員 (社会人 B チーム)	25,000 円 / 年
イベント会員	500~1,000 円

- 会員の声**
- 中田の子供たちと横須賀の子供たちが民泊で友情を育む「中田カップ」が30年も続いていることは、素晴らしい財産です。
 - 「貯筋運動ステーション」のおかげでみんなと過ごす場所と時間、そして何より仲間ができて、楽しく明るく前向きになりました。
 - 「貯筋運動ステーション」は楽しく運動ができるので、これからも続けてもらいたいです。